

6月は環境月間【第3弾】

2015年6月11日

環境配慮型
商品開発を
促進

『7 ゴールド金の食パン』に続き、『7 プレミアムこだわり新鮮たまご』でも！
エコ素材の商品ラベル対応を拡大

～焼却時の CO₂ 発生量を約 2 割削減～

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長<COO>：村田 紀敏）は、環境配慮型商品開発の取り組みの一環として、全国のセブン-イレブンやイトーヨーカドー等、セブン&アイ各店舗で販売中の『セブンプレミアム こだわり新鮮たまご』の商品ラベルを、焼却時に発生する CO₂ を削減するエコ素材に7月上旬より順次変更いたします。

商品ラベルのエコ素材への切り替えは、今年2月よりリニューアル新発売した『セブンゴールド金の食パン』に続き2品目となります。

エコ素材のラベルは、通常のラベルと比較して燃焼時に発生するCO₂を約20%削減する効果があります。今回の『こだわり新鮮たまご』の場合、年間約22トンのCO₂削減につながり、これは杉の木約1,630本分のCO₂吸収量に相当します。

このたび採用した商品ラベル（シール）は、サトーホールディングス株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役執行役員社長<CEO>：松山一雄）が開発した CO₂ 削減技術「エコナノ®（※）」を使ったものです。エコナノラベルは、商品ラベルの基材に添加された CO₂ 吸収剤（ナノベシクルカプセル）が、焼却時に発生する炭素分を灰として残すことにより、CO₂ の発生を抑制します。



CO₂ 吸収剤を使用した商品ラベル
(一例：こだわり新鮮たまご 10 個入)

※ 東京理科大学 阿部正彦教授、東京理科大学発ベンチャー アクティブ株式会社およびサトーホールディングス株式会社が、焼却時の CO₂ 発生を抑える世界初の「エコナノラベル」を共同開発

以上